



2017年7月20日

民進党 民進プレス編集部

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1 電話：03-3595-9988（代表） メール：press@minshin.or.jp URL：https://www.minshin.or.jp

YoshimuraReport 浦安を日本一シニアが輝く街に！

浦安市議会定例会で 3,982,000 千円の肉付け補正予算満場可決



市政の具体的な舵取りについて、内田悦嗣市長の所信表明演説が行われた。これを受けて、会派代表質問（小職は代表質問する）・一般質問で『刷新と継続』を掲げた市長のまちづくり施策や液状化防止対策、地域防災対策、障がい者施設など質問者は期待感をもって質問され、市長は、質問登壇者全員に答弁を用意するなど、公平、且つ、具体的で丁寧な答弁されたことに感動しました。

今回の補正予算は施政方針に基づき、行政改革から復旧・復興、基盤整備、環境、教育、スポーツ、子ども・子育て支援、高齢者・障がい者対策まで、市民目線からの事業判断、公平・公正の観点、継続と刷新のメリハリ、中長期的な事業の必要性・効果の視点で幅広く編成された意図が納得できる提案でありました。

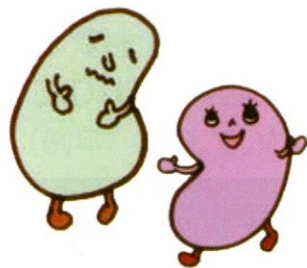
<下記の通り、多岐にわたる肉付け補正予算新規事業（単位千円）が満場で可決>

- ◇次期行政改革推進計画策定・調査検討経費…4,536 ◇指定管理者制度検証経費…5,834
- ◇PFI 事業の展望と課題に関する調査・検討経費…5,400
- ◇障害福祉サービス事業等従事者人材確保住宅費補助金…10,620
- ◇特別養護老人ホーム運営費補助金…3,000 ◇七区第二熟年クラブ会館建設事業（実施設計）…6,191
- ◇弁天喜楽会館建替事業（実施設計）…5,184
- ◇ラ・フィネス新浦安・パークシティー東京ベイ新浦安 SOL 合同自治会集会所新築事業（実施設計）…9,790
- ◇入船保育園大規模改修用地取得～改修事業（実施設計）他…327,030
- ◇高洲北小学校地区児童育成クラブ分室整備事業（実施設計）…22,162
- ◇母子健康事業 産婦健康診査…10,500
- ◇三番瀬環境観察施設整備事業（設計等）…7,180
- ◇幹線道路液状化対策事業（実施設計）…11,610
- ◇元町地区液状化対策検討事業…29,260
- ◇幹線4号整備事業（実施設計等）…11,470 ◇無電柱化事業…6,912
- ◇舞浜駅南口バスターミナル暫定整備事業（実施設計）…4,968
- ◇サイン計画調査検討経費…5,400 ◇舞浜公園整備事業（設計）…8,037
- ◇旧護岸の在り方に関する調査検討経費…9,461
- ◇堀江旭第2街区公園用地取得事業（土地開発基金より購入）…419,423
- ◇しおかぜ緑道改修事業（実施設計）…13,410
- ◇当代島地区防災まちづくり整備検討経費…4,050
- ◇各小学校外壁改修事業…7,768
- ◇小学校元町地区液状化対策事業…2,042
- ◇中学校元町地区液状化対策事業…2,050
- ◇見明川中学校大規模改修事業（実施設計等）…22,630
- ◇中央図書館大規模改修事業（実施設計）…53,850
- ◇キッズスポーツルーム整備事業（設計）…4,772
- ◇運動公園スポーツ施設機能検証事業…6,196
- ◇浦安小学校屋内運動場改修事業（実施設計）…10,579
- ◇美浜北小学校大規模改修事業（実施設計等）…22,724
- ◇学校体育調査研究経費…170



※紙面の都合上、肉付け補正予算の内、新規事業のみ掲載しました。

CKD(慢性腎臓病)対策は喫緊の課題！ 熊本市の先例に学び、浦安市の検討に期待！



私たちの腎臓は、体に不要な成分や水分の排泄、ミネラルの調節、ホルモンの分泌など健康維持に重要な役割を果たしています。慢性腎臓病（CKD；Chronic Kidney Disease）は腎機能の低下やたんぱく尿が3ヶ月以上続く状態をいいます。健康な人でも腎機能は年齢を重ねると徐々に低下するため、成人の8人に1人がCKDになる可能性があると言われていています。放置すると人工透析の原因となる他、死因の上位を占める「心疾患や脳血管疾患」の重大な危険因子となり、その結果介護が必要になる恐れがあります。しかし、早期治療を開始することで腎機能の維持が可能であり、透析を回避することができます。

先日熊本市を訪問し、2016年11月に「健康寿命をのばそう!Award」厚生労働大臣優秀賞を受賞した、「熊本市CKD対策事業2009-2015」の実態調査を行ないました。概略は次の通りで、大変参考になる取り組みでした。

熊本市は2009年時点、全国と比べ人工透析患者割合が高く（1.4倍、2,175人）、新規人工透析患者数が年間約300人、死因の30%が心血管疾患、糖尿病、腎臓病であった由です。熊本市は「新規透析導入患者数を200名以下にする」との目標で事業を取組み、終了時の2016年には新規導入患者228名、試算効果額約9億5千万円（患者一人当たり年間6百万円基準）と素晴らしい結果をだしております。

浦安市は人口構成が日本平均より約20歳若い都市であり、人工透析の実数は約300名とまだ低水準です。熊本市のCKD対策事業を参考に、この低水準を維持することができれば、非常に大きな経済的効果を生み出し、市民の生活を防衛することにつながると思います。「腎不全にならない、させない。なっても、人口透析にさせない」運動を提唱する理由です。浦安市の特定健診受診率は44.7%（平成26年度）と高率であり、健康意識の高い都市です。浦安市の独自性を発揮した「浦安健康モデル」として展開を浦安市に要望し、同時に広く市民参加型の運動展開を訴えて行きます。

現在策定中の第7次医療計画(2018~2024)の中での主要取組みとして位置づけ、浦安市健康増進課が旗振り役となり、地域包括センター等の

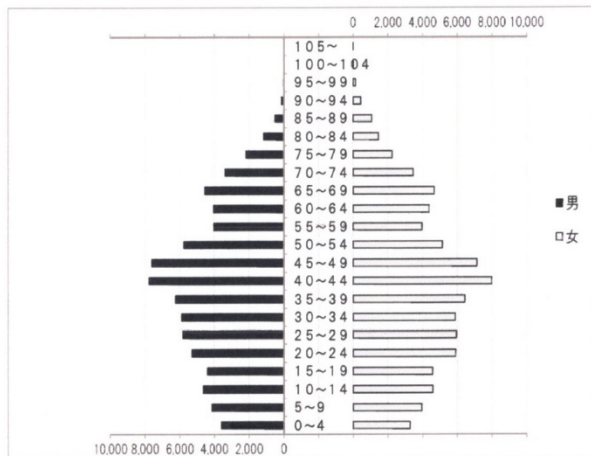
行政機関、医療大学、医師会・歯科医師会・看護協会など医療関係機関、栄養士会、協力企業との連携協定によって、CKD浦安事業モデルの構築を要望し、9月定例議会一般質問で提案するなど、尽力を惜しまない約束をします。



2 浦安市の特性

(1) 人口構成

本市の平成27年4月1日時点での人口ピラミッドは、男女共に40~49歳が他の年代と比較すると多くなっています。



資料：(図表3) 住民基本台帳（平成27年4月1日）

浦安市議会議員吉村啓治と浦安を語ろう！

市政相談や市政へのご意見・ご要望をお寄せ下さい。

吉村直通ホットライン 090-1551-4450

メール yoshimura@d-power.jp TEL&FAX047-353-4527

吉村啓治を応援してくださる元気なシニア募集中！若い人も歓迎！

